

## 1. 法人の現況

### 令和4年度の活動状況総括

サービス事業所におきましては、グループホーム、就労継続支援B型、生活介護、放課後等デイサービスの4事業を運営いたしました。各事業所とも利用者様、ご家族様のニーズに応えるべくサービス向上を図りながら事業運営いたしました。

今年度もコロナ禍の一年ではありました。自事業所だけでなく、他事業所でもクラスターが発生し、コロナウイルスの感染力の強さを痛感いたしました。グループホームでは、生活の場ということで共用スペースもあり、同棟の共同生活者との隔離が難しい場面が多々あったり、日中活動場である通所先が休業することもあり、日中支援の必要性が高まりました。

3月には、24時間テレビより福祉車両を寄贈していただきました。利用者さんの送迎だけでなく、外出支援にも使用させていただいており大変有難く思っております。

令和5年度も引き続き感染防止に努めながら、サービス支援の向上を図り、地域に応援され、必要とされる法人運営を行って参ります。

## 2. 事業所の主な活動

### ① 法人本部

- ・理事、評議員、監事ともに定員数を確保し、各役員会ともコロナ感染症予防対策を行いながら円滑に行いました。
- ・福祉避難所として、避難訓練に参加しました。
- ・加入しております各種協議会に参加し、他事業所や行政担当者とも積極的に情報交換を行いました。
- ・農福連携をしている事業所として、福島刑務所からの依頼を受け事業の取り組みについてお話しをさせていただきました。
- ・福祉が初めての方や、高齢、他業種からなど多種多様な人材採用を行いました。

### ② 大生信夫の里 大生の館グループホーム

- ・1月に定員を35名に拡大しました。
- ・防災訓練及び避難訓練の実施。
- ・誕生会の実施。
- ・食レク活動や外出支援などの余暇活動の提供。
- ・本年度も福島市と委託契約をし、福島市地域生活支援ネットワーク事業を行いました。
- ・特別支援学校からの依頼をうけ、生徒の見学を受け入れました。一人暮らしとグ

ループホーム（共同生活）は何が違うのかをテーマに説明を行いました。生徒さんからは積極的に質問する様子がありました。

③ 大生信夫の里 就労継続支援B型事業所大生リコピントマト農場

- ・社会参加を見据えた実習場所として、支援学校からの実習生を積極的に受け入れました。
- ・道の駅やスーパー店舗において、トマト委託販売を行いました。
- ・直売所でのトマト販売をできるだけ利用者さんができるよう工夫しました。
- ・農福連携に力をいれ、地域の果樹園、農家さんからのお仕事依頼を積極的に受けました。また、室内でできる請負作業も企業さんより頂戴し実施しました。
- ・防災、避難訓練の実施。
- ・視覚支援学校寄宿舎の先生と保護者の見学を受け入れました。その後、視覚障がいの方の実習やサービス利用に繋がり、支援サービスの幅を広げることができました。
- ・支援学校より、教師の方1名の社会体験研修として受け入れました。

④ 大生信夫の里 放課後等デイサービスたいせいジャンダルム

- ・年間を通し通常営業を行うことができました。
- ・防災、避難訓練の実施。

⑤ 大生信夫の里 児童発達支援事業所 たいせいジャンダルム

- ・事業休止継続中です。

⑥ 大生信夫の里 生活介護

- ・自然豊かな地域柄を活かしたウォーキングなどの活動、創作活動、個別活動の3つをバランスよく活動に取り入れ、利用者数を伸ばすことができました。
- ・支援学校からの実習受け入れを行いました。
- ・視覚支援学校寄宿舎の先生や保護者の見学を受け入れました。その後、視覚障がいの方の実習やサービス利用に繋がり、支援サービスの幅を広げることができました。
- ・コロナ感染予防に努めながら外出支援を行いました。
- ・就労の作業にも参加し、就労意欲を高めながら、作業訓練としての活動を行いました。
- ・防災、避難訓練の実施。

⑦ 地域生活支援 日中一時サービス

- ・福島市、伊達市と契約締結し、日中一時サービスを提供しました。

以上